

市測協だより

(第49号)

平成28年1月発行

一般社団法人 福岡市設計測量業協会

福岡市中央区薬院1丁目6番16号
〒810-0022 百田興産ビル201号
TEL (092) 751-8246
FAX (092) 751-2271

URL: <http://f-shisokukyo.or.jp>

E-mail: info@f-shisokukyo.or.jp

福岡市財政局理事 三角正文



新年あけましておめでとうございます。

福岡市設計測量業協会の皆様方におかれましては、
つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本市公共事業やまちづくりの推進並びに防災活動へのご支援、ご協力を賜り厚く
お礼申し上げます。

ご承知のとおり、昨今の技術者不足や労務費・資材価格の高騰など建設業を取り巻く環境の変化
はめまぐるしく、まだまだ課題もありますが、まずは皆様とともに今年も無事に新しい年を迎える
ことができたことに感謝し、福岡市では、地場企業の皆様が地域経済の下支え、さらには雇用の確
保という面において大きな役割を果たしていただいていることを踏まえまして、引き続き、設計委
託等のスピーディかつ計画的な発注の推進や地場企業の皆様の採算性を確保しつつ、公共事業の円
滑な施工を確保するための施策に取り組んでまいります。

また、福岡市を次のステージに飛躍させる「FUKUOKA NEXT」にもチャレンジしており、
「都市の成長」と「生活の質の向上」の好循環を確かなものとし、さらに新しい価値を生み出し、
地場企業の皆様の成長、発展にもつなげてまいります。

公共施設の分野では、現在、地下鉄七隈線の延伸工事や、天神の浸水対策として地下に大きな下
水道管の整備を進めております。また、今までに整備してきた道路や上下水道など、市民生活を支
えるインフラを長く使い続けられるよう、長寿命化や有効活用などを行うアセットマネジメントの
推進にも取り組んでおります。

このような社会資本整備において設計・測量の技術が果たしてきた役割は大きく、今後も貴協会
会員の皆様方の一層の技術向上を期待するとともに、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し
上げます。

最後になりましたが、貴協会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝、ご繁栄を心から祈念いた
しまして新年の挨拶とさせていただきます。

二見ヶ浦 提供：福岡市

一般社団法人 福岡市設計測量業協会(市測協)会員はふくおかを愛し、ふくおかの発展に
全力をつくします。

新年のごあいさつ



一般社団法人 福岡市設計測量業協会
会長 尾川 昇

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、日頃から当協会の運営に、たいへんご協力を賜り執行部といたしまして、厚く御礼申し上げますとともに、新年を迎えるにあたり、会員各位様に幸多かれとご祈念申し上げます。

昨年を振り返りますと、自然事象として我が国における火山の活動期に入ったかと思わせるような様子でした。一方、台風の発生にしても場所、そしてそのルートの変化ぶりには、地球温暖化が、遠因の一つかも知れないと思わせるような不気味さがありました。

とりわけ、東北地方、北海道にはその影響が顕著に現れ、甚大な被害が報道されていることに、改めてお見舞い申し上げます。

そもそも、近頃の気象は地球規模での活動として自然の営みに戻ったわけで、ことさらに、変化したわけではありません。その中で我々人間が対応していくことを、迫られていると思ったほうが納得できます。

さて、人為的事象として、我々生活の中で変化をもたらすものとして、TPPの大筋での合意があります。このことは、輸入品だけでなく国際入札等、外国資本の参入は銀行・保険等、数をあげたらきりがありません。その対応に大手企業の合併等、加速する可能性があります。結局のところ、私達、中小企業にも近い将来大きく変化を迫られることは必然かと思われまます。

それでは少し話題を変えて、元気が出るお話をしましょう。

その一つにノーベル賞のW受賞があります。日本人として誇らしい出来事でした。次にラグビーのW杯日本代表チームの活躍ぶりが、世界のラグビーファンを釘づけにしたことです。

しかも、日本のラグビーファンをも倍増させた功績はお見事というしかない。このスポーツを通じて私達業界にも、大きなヒントを与えてくれたと思います。

翻って当協会目標の一つとして掲げてきた地場企業の棲み分けは、行政の方々や、市民の皆さんに安心安全の街づくりに対して、いかに貢献するかを、日頃からアピールする事が肝心ではないかと思ひます。

そこで、市民の皆さんのハートを驚掴みにしたいと思ひます。

そのためには今後、会員の増強と賛助会員のご支援、更には行政経験者の方々のご協力をお願いして、着実に前進したいと思ひますので、是非とも会員の皆様におかれましても、一層のご支援をよろしく願ひいたします。



道路管理瑕疵に関する情報提供

平成27年1月20日、高島福岡市長より、平成26年10月に行った「道路管理瑕疵調査」について、感謝状を頂きました。

当協会では27年度の取組みとして、最重点事業に位置づけている「防災支援活動に関する基本協定書」を基盤に、万全の体制を整えると共に「見える化」を図るため、昨年度から実施した「飲酒運転の撲滅」、「市内道路における危険箇所調査」等を引き続き社会貢献活動として継続し、政策要望として地場企業としての棲み分けなど山積する課題の解決に向け、積極的に挑戦してまいりました。

今年度は、前回のアンケートをもとに、西区を中心とした範囲を会員・賛助会員の各社に調査範囲を振り分け「市内道路における危険箇所の調査」を行い、延べ93社 811箇所の調査報告を頂戴いたしました。

会員の皆様方には業務多忙のなか、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

なお、この調査結果は、平成27年8月4日、福岡市道路下水道局道路維持課へ、道路等損傷の調査箇所を成果一覧として提出いたしました。

さらに、平成28年度(福岡市東部)調査に向けて、今回のアンケートを踏まえ、業務の閑散期(4月～6月)や、調査範囲の参考にさせていただきます。この調査を通じて、市民の安全、安心に貢献していきたいと思っております。

今後とも会員皆様方のご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

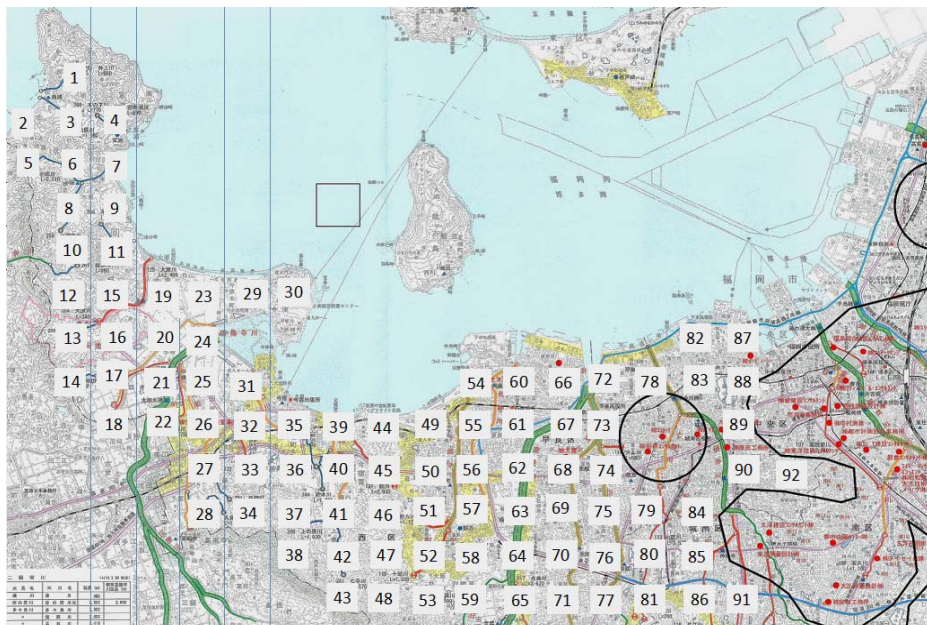


▲高島市長より感謝状が授与されました

調査箇所提出一覧

調査日平成27年6月2日～7月28日

地区	西区	早良区	城南区	中央区	東区	計
舗装の穴、陥没	47	46	3	2	1	99
舗装の破損、剥がれ	156	80	14	22	5	277
蓋の破損、ズレ	50	26	7	4	1	88
防護柵の破損	44	2	15	8		69
カーブミラーの破損	8	2	2			12
その他	172	59	22	13		266
破損箇所件数	477	215	63	49	7	811



▲ 27年度道路管理瑕疵調査範囲箇所



▲石積端部が崩落して道を塞ぐ

平成27年度道路交通量調査

(株)大建 松尾 憲 親

5ヶ年ごとに全国で実施されている「平成27年度全国道路・街路交通情勢調査(交通センサス)」を本年度も行いました。

今回は準備期間が短期中、10月28日に福岡市立南市民センターにおいて、全体会議を行うこととなり、平成17年及び前回の平成22年において、ご協力いただいた各社と、今回新しくご協力いただいた会員各社など34社の参加を得ました。

そこで交通量調査日程[平成27年11月11日(水)]の確認を行い、各調査地点の把握、交通量調査要領、数取器(カウンター)の配置確認、賠償責任保険の報告等多岐にわたる議事において議論が交わされ、会員各社情報等の共有を行いました。

各社事前の現地把握や、近隣関係者への協力依頼文の配布、各警察署への道路使用許可等を行い、11月11日、予定通り一斉に交通量調査を実施することが出来ました。

当日は、天候の悪い中での唯一の晴天となり、事故やトラブルも無く、無事に交通量調査が終了いたしました。

これも、ひとえに会員各社の事前の現地把握や準備等ご協力のご配慮あつてのことと存じ感謝申し上げます。

今回の交通量調査の結果は幹事会社で取りまとめ、平成27年交通センサスとして一般に公開し、交通量解析や予測など有効に活用され、効果的な運用により、市民へのサービスの一環として生かされることを願っております。



▲平成27年度全国道路・街路交通情勢調査風景

平成27年度福岡市との意見交換会

11月27日、中央区天神スカイホールにおいて、福岡市関連部局から16名の方の参加を得て、平成27年度福岡市との意見交換会を実施し、会員からの要望提案をもとに率直なご意見を伺うことが出来ました。

ご多忙のなかご参加頂いた福岡市職員の方々に厚くお礼申し上げます。

今後も発注者と受注者それぞれの立場からの課題等について意見交換を行い、技術の向上と成果品の品質確保に取り組んでいきたいと思っております。



▲福岡市各部局からの出席者



▲福岡市との意見交換会

平成27年度技術講習会

10月1日、春日クローバープラザにて、平成27年度技術講習会を開催した。

松嶋憲昭気象予報士による、「気象予報と防災対策」は、日頃接することのない気象情報に接し、情報の収集から危険をいち早く把握し、土砂災害等に備えることの重要性を改めて感じた。

また、「TSによる3・4級基準点測量」では、難しいと感じた測量に対して、西村千行氏による人を引き付けるユーモアを交えながらもポイントを押さえた講義に聞き入っていた。

今回も多岐にわたる講習内容で時間が足りなかったように思えたが、これからもCPDを付与する講習会を開催していきたいと思います。〔設計・測量委員会〕



▲天気予報の活用を学ぶ



▲基準点測量の講習

講演Ⅰ「気象予報と防災対策について」

九州防災エキスパート会会長・技術士・気象予報士

松嶋憲昭氏

講演Ⅱ「地質について」～防災に対する試み～

(株)ジオテック技術士事務所代表取締役

香月裕宣氏

講演Ⅲ「TSによる3・4級基準点測量について」

(公社)日本測量協会九州支部技術センター長

西村千行氏

講演Ⅳ「用地測量の留意点について」

(一社)福岡市設計測量業協会 測量委員会

村田嘉文

講演Ⅴ「災害支援活動について」

(一社)福岡市設計測量業協会 防災委員長

福澤一博



▲データ放送の天気予報

土地区画整理設計測量業務勉強会

福岡市地下鉄七隈線沿線のまちづくりに係る取り組みとして橋本駅南地区で検討中の土地区画整理事業をはじめ、新たな事業展開が進捗しています。

このような新しい街づくりに対しての事業開拓を積極的に推進していく為には、あらかじめ地場企業であるコンサルとのJV方式による受注が出来る態勢を整える必要があります。

そこで、当協会のなかで、土地区画整理設計測量業務に携わった経験者の方のご意見もふまえ、『土地区画整理における設計測量業務連絡会』の組織化を準備していきたいと考えており、勉強会を行いました。

4月23日 第1回区画整理勉強会・・・土地区画整理事業の入門編

6月24日 第2回区画整理勉強会・・・土地区画整理事業の現状と今後の展開について(出前講座)

福岡市住宅都市局都市づくり推進部 地域計画課事業支援係長 竹田欣弘氏

8月19日 第3回区画整理勉強会・・・土地区画整理の入門(法律編)

測量の日記念イベント「あそこまでなんぼ」

6月3日、天神中央公園において、測量の日記念行事『第19回あそこまでなんぼ』を開催した。

来賓に、国土地理院九州地方測量部長飯塚豊久様、福岡市財政局理事三角正文様、(一社)福岡県測量設計コンサルタント協会会長横山巖様の方々をお招きし盛大に行われました。

また、福岡国土建設専門学校の生徒のみなさんには、授業の一環として歩測(距離あて)・面積あて・高さあてクイズに参加していただきました。

今回は、初めて保育園からの参加もあり、いつもと違った雰囲気での測量の日イベントでした。



▲歩測による距離あてクイズ

起点から終点までの距離を歩測により測定
歩測数を間違えないように真剣に測定中!



▲一生懸命歩測する園児たち



▲測量機器の紹介

賛助会員の各社には、企画時から参加して頂き、
測量機器のプレゼンテーションを行った



▲未来の測量士・技術士?

今回の投票数

- | | |
|-----------------|------------|
| ① あそこまでなんぼ(歩測) | 正解 152.99m |
| (1等回答者 153.11m) | 投票数 127票 |
| ② 面積あてクイズ | 正解 339.76㎡ |
| (1等回答者 331.97㎡) | 投票数 107票 |
| ③ 高さあてクイズ | 正解 55.50m |
| (1等回答者 58.50m) | 投票数 109票 |



▲協会委員集合写真

いつもご協力頂きありがとうございました。
参加協会員数66社/109名

福岡市技能功労者表彰

11月25日、中央区天神スカイホールにおいて、平成27年度福岡市技能功労者・技能優秀者の表彰式が開催され、高島福岡市長(代読：荒瀬泰子福岡市副市長)より、(有)国土調査事務所の村田嘉文氏(60歳)に賞状が授与された。

村田氏は、永年、測量業務の研究に努め、技術の修得と技能の研鑽を積み重ね精励し続けてこられました。

今後も、地理空間情報活用など豊富な知識をもとに、更なる活躍と後進の指導にあたって頂きたいと思っております。

このたび、会員の皆様のご支援を賜り、平成27年度福岡市技能功労賞を受賞致しました。厚く御礼申し上げます。

思い起こせば、昭和50年に恩師から『君は絵を描くのが上手いので、地図作りの測量をやってみたらどうかね』との一声で今日まで測量一筋、石の上にも三年でなく四〇年になります。まだまだ学ぶことが多いなか、栄えある賞を頂き大変光栄に思っております。

測量に携わった当初の20代の頃、測量機器のレベルとトランシットの違いが理解できないなど苦勞の毎日でした。

また、当時は、国民の大切な財産である筆界をどのようにしたら保全管理できるか試行錯誤の連続でした。丈量図に現況平面図を合成したら誰もが容易に筆界点の位置情報が把握できるのではと考え、作成する丈量図はすべて合成図(現在の用地平面図と用地実測図を合わせたイメージ)としました。当時は同業界から異端児とされましたが今ではそれが一般的となりました。

平成9年ごろには、デジタルカメラが普及し始め、コンピューターはMS-DOSの時代でしたが、丈量図や地積測量図のカラー写真化にも挑戦するなど過去の事象が走馬灯のごとくよぎってまいります。

これからも、現役の測量士の皆様とともに、地理空間情報活用推進基本法の目的の「国民が安心して豊かな生活を営むことが出来る経済社会を実現する上で、地理空間情報の高度な活用」の推進や、移動計測車両、無人航空機、航空レーザ測深機の活用等、さらなる新技術にチャレンジし、測量業界の発展と社会貢献出来る様に頑張りたいと思っております。

(有)国土調査事務所 村田嘉文



▲ 受賞した村田氏

各種福祉大会の開催

会員の福祉の向上と親睦をはかり、相互の交流と親交を深めるため、各種福祉大会を開催しました。

第31回ソフトボール大会

日時：平成27年5月15日(金)
場所：雁の巣レクリエーションセンター
参加：8チーム

優勝 (株)アイエスプランニング
準優勝 西技測量設計(株)



▲優勝 (株)アイエスプランニング

第35回ボウリング大会

日時：平成27年11月6日(金)
場所：西新パレスボウル
参加：14チーム

優勝 福岡ヤマックス(株)
準優勝 カクマル(株)
第3位 メック(株)A



▲優勝 福岡ヤマックス(株)

設計部会 35社

(株)アジア建設コンサルタント	朝倉コンサルタント(株)	(株)旭建設コンサルタント	エコエンジニアリング(株)
(株)エム・ケー・コンサルタント	(株)エムテックエンジニアリング	(有) 鐘ヶ江設計	九州コンサルタント(株)
極水設計(株)	(株)クマガイ設計測量事務所	玄洋技術(株)	五光設計(株)
(株)サンコンサル	産業開発コンサルタント(株)	(有)シティ・シビル・コンサルタント	(株)昭和建設コンサルタント
(株)新世コンソーシアム	(株)スリーエヌ技術コンサルタント	(株)西部技術コンサルタント	(株)創造技術
ダン技術設計(株)	大洋建設コンサルタント(株)	(株)大陸総合コンサルタント	(株)拓研コンサルタント
(株)大建	(株)東洋技術コンサルタンツ	(株)トキワ・シビル	(株)都市計画設計事務所
第一総合技術(株)	都市企画センター(株)	(有)野田土木設計事務所	福岡建設コンサルタント(株)
(株)富士総合技術コンサルタント	(株)不動エンジニアリング	メック(株)	

測量部会 40社

(株)アイエスプランニング	(株)アオイ	(株)アースプランニング	(株)イーディーシー
井野測量設計	(株)浮羽技研	(株)エイティティ福岡	S.K.D測量事務所
榮邁測量設計(株)	榮和測量設計(株)	(株)ガイア	春日総合技術(株)
基洲測量(株)	共和航業(株)	(株)九州技術協力	九州測量設計(株)
(株)コンテック	(有)光陽測量設計	(有)国土調査事務所	三栄測量設計(株)
(株)ジオ	新日本測量設計(株)	(有)セイワ測量設計	(株)測栄舎
(株)タイセイ技建	大正測量設計(株)	(株)高田工務所	(株)大高開発
大光技術コンサルタント(株)	大樹測量設計(株)	(株)デヴァイス藤原	(株)トーコン
(株)豊田工務所	(株)中村測建	西技測量設計(株)	(株)プライム技術開発
福高総合技術コンサルタント(株)	明和技研(株)	(株)優輝総合コンサル	芳野測量設計(株)

賛助会員 19社

大野コンクリート(株)	(株)カクマル	(株)柏木興産本店	(株)九コン
(株)ジオテック技術士事務所	(株)シティプラン	(株)実測	(株)ディーシー
日本乾溜工業(株)	日本地研(株)	日本ヒューム(株)福岡支社	福岡コンクリート製品協同組合
(株)福岡ヤマックス	福井コンピュータ(株)九州営業所	(株)松尾測機	松永測機(株)
(株)水上洋行	水谷建設工業(株)福岡支店	(株)ヤマウ	

【新入会】

・S.K.D測量事務所	代表者	関賢治		
〒815-0042 福岡市南区若久3丁目12-25-507		TEL 542-7265 fax 542-7265		(平成27年 4月)
・(株)優輝総合コンサル	代表取締役	川副俊明		
〒812-0876 福岡市博多区昭南町2丁目3-8		TEL 593-4379 fax 593-4398		(平成27年 4月)
・(株)創造技術	代表取締役	松藤忠大		
〒815-0032 福岡市南区塩原3丁目8-28		TEL 554-6635 fax 554-6636		(平成27年 4月)
・(株)プライム技術開発	代表取締役	江口浩		
〒812-0882 福岡市博多区麦野6丁目14-19		TEL 574-9943 fax 574-9817		(平成27年 6月)
・(株)浮羽技研	代表取締役	佐藤繁		
〒814-0003 福岡市早良区城西1丁目4-8		TEL 844-0726 fax 844-0776		(平成27年 7月)
・(株)ディーシー	代表取締役	長谷川哲男		
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目1-3		TEL 771-0087 fax 761-4192		(平成27年 7月)

【住所変更】

・メック(株)	代表取締役	高瀬義晴		
〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目3-33		TEL 821-7447 fax 821-7444		(平成27年 8月)

